

広 報

'87

おおつまち 11月

第42回県体盛大に開催



堂々の入場行進をする菊池郡市選手団

(菊池市多目的運動広場)



元気に選手宣誓する長西恭一さん(大津町)

おもな内容

- 三井ハイテック進出協定に調印 ②
- 9月定例議会 ③
- 県体菊池郡市で盛大に開催 ④～⑤
- サレゾボリス研修記 ⑥～⑦
- 畜産共進会 ⑧
- 日中友好青年の船に参加して ⑪

No.440

昭和62年11月1日発行

発行/大津町役場

編集/企画課

☎293-3111

三井ハイテック

進出協定に

調印



66年度操業開始目指す

ICリードフレームのトップメーカー、(株)三井ハイテック(本社・北九州市八幡区)は、大津町の高尾野地区に新工場を建設することを正式に決定、九月二十二日、熊本県、大津町、三井ハイテックの三者で進出協定書に調印しました。

ICリードフレームのトップメーカー、(株)三井ハイテックが出席。細川知事と西岡町長が「非常に厳しい経済状況にもかかわらず、熊本に新工場を建設して頂くことに感謝します。地場企業への波及効果にも期待しています」とあいさつ。三井社長も「昨年の進出表明以後、円高と業界不況で今日まで延びましたが、社内の合理化体制も整ったので進出を決

定。物づくりしかできないけど頑張ります」と述べました。進出計画によると、工場は高尾野地区に国の地域振興整備公団と県が建設を進めている、熊本中核工業団地(分譲面積約四十七ヘクタール)の東側部分十三ヘクタールに、面積一万五千平方メートルの建屋を、昭和六十五年に着工予定。また、同工業団地の後背地九十五ヘクタールに、研究施設や福利厚生施設を建設する予定。土地を含めた初期投資額は約百億円。操業開始は六十六年度で、従業員三百五十人。出荷額は七十億円。二期計画の六十九年には、工場を三万五千平方メートルに拡張、七百人の従業員体制で、出荷額は二百億円。最終的には工場面積五万五千平方メートルで、千五百人の従業員を見込んでいます。



調印後握手をする三井社長、細川知事、西岡町長(写真左から)

三井ハイテックは、IC大手の精密金型やリードフレームの大手メーカーで、二十四年に三井工作所として創立、現在資本金六十一億二千万円で、従業員千二百四十八名。本年一月初期の売上高は、百九十四億三千万円。北九州市の本社工場の外、直方に二工場、海外にサンフランシスコ、シカゴ、シンガポール、香港に工場があり、現在マレーシアでも工場建設が進められています。熊本工場は、精密金型やIC関連の製造が七〇%、そのほか工作機器製造なども手がけます。本社工場と同規模で、二十一世紀を指した最新鋭工場とし、将来の三井ハイテックグループのメイン工場を目指しています。

また、工場の後背地には、新製品・新技術開発のための本格的な研究施設及び各種福利厚生施設や三井金型振興財団による、世界各国からの人材を受け入れることのできる研究施設等の併設も計画。

株式会社三井ハイテック進出計画概要図



協定書調印後、三井社長は「研究開発の拠点とし、生産性の高い製品の開発に努めます。現在の設備過剰は、六十五年には解消すると考えています。六十六年度の操業開始を目指して、本社工場につぐ工場に育てたい」と語っていました。

九月定例議会

九月定例議会は九月十六日から開かれ、一般会計補正予算、条例改正など十四議案が原案通り可決され、六十一年度一般会計外決算八件を継続審議として二十四日閉会しました。

一般会計補正予算は国の内需拡大のための補正予算などを含め八億九百三十三万八千円を追加し、予算の総額は五十八億四千八百七十二万七千円となりました。

また、任期満了となった教育委員の任命同意がされました。

新教育委員

古庄金治さん

(内牧六十五歳)



二号基起工式

来年三月完成予定

「米麦作の省力化と米麦の品質向上、農家経営の安定」を目指して建設されるカントリーエレベーター二号基の起工式が十月八日行われ、吉田農協長、西岡町長や地元関係者ら約六十名が出席、工事の無事を祈りました。

カントリーエレベーターは、農業生産体質強化総合推進対策事業の一環として国の補助を受けて農協が建設するもので、今度建設される二号基は、すでに(五十七年)建設されている一号基とは同じ規模で、一号基の南側に建設されます。総工事費八億九千四百六十九万九千円、六十二年三月完成の予定で、完成すると二百九十五ヘクタール分の水稲と四百九十ヘクタール分の麦が処理できます。

入札結果

(5百万円以上)

工 事 名	請負金額 (千円)	請 負 業 者
引水陳汚水幹線(33号)工事	42,750	日 本 国 土 開 発 事 業 有 限 公 司
大津市計新画道工路事	9,300	南 西 本 建 設 有 限 公 司
大津一町立大津南設小學校事	54,000	益 田 産 業 村 上 建 設 有 限 公 司
大津一町立真城設小學校事	28,300	清 南 功 野 建 設 有 限 公 司
大津汚水枝線(2081号)工事	4,800	南 荒 牧 組

第39回人権週間

12月4日～10日

十二月四日から十日までは人権週間です。人権週間とは――昭和二十三年、パリで開かれた第三回国連総会において、世界人権宣言が採択された十二月十日を記念して、この日を「人権デー」として世界各国が人権を尊重、擁護することを誓ったもので、これを記念してわが国でも毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として人権思想の普及と人権意識の高揚を呼びかけるために設けられたものです。

私たちはみんな「しあわせでありたい!」という願いを持っています。お互いの人権を認めあい、尊重しながら差別や争いのない人間関係を築き、明るい住みよい町をつくらうではありませんか。

●人権週間強調事項
一、いじめ、体罰の根を絶とう。
二、部落差別をなくそう。
三、女性の地位を高めよう。
四、障害者の完全参加と平等を実現しよう。

●人権啓発行事
一、広報車による町内広報
二、ポスター、パンフレット等の配布

三、人権、法律相談

日時 十一月十八日(土)

午前十時～午後〇時

場所 役場町民相談室

四、特設相談所開設

日時 十二月七日(月)

午後十時～午後時

場所 役場町民相談室

●人権相談員(人権擁護委員)

本山雪量 〇二九三二一六五四八

岩下直方 〇二九三二一〇三

内田満雄 〇二九三二一三七九三

●法律相談員(弁護士)

坂本秀徳 〇三三二一〇五〇九

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談下さい。

人権を考える町民のつどい
―愛と自由と平等の風を
わが町へ―

日時 十二月十一日(金)

午後一時～

場所 大津町文化ホール

内容

(1) 啓発映画上映

(2) 講演

片岡一座座長

片岡長次郎氏

菊池郡市は
堂々3位
総合Vは
熊本市

参加 大会史上最高 熱戦を展開

大津町では ハンド・バスケットを開催

抜けるような秋空のもと、第四十二回県民体育祭が、九月二十六・二十七日の二日間にわたって、菊池市多目的運動広場をメイン会場に菊池郡市八市町村を中心に開かれました。

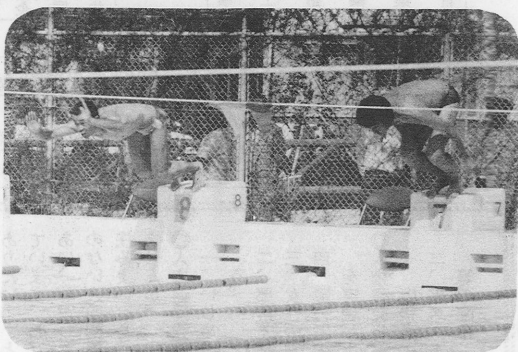
初日は、午前十時二十分から同運動広場グラウンドで開会式が行われ、陸上自衛隊第八師団音楽隊の勇壮なマーチに乗って、西岡町長（菊池郡市実行委員会副会長）を先頭に二十一郡市の選手団が入

場。菊池郡市からは、三百八十名（うち大津町から九十五名）が参加しました。

大会会長の細川知事、菊池郡市実行委員長の高木菊池市長がそれぞれあいさつ。

最後に長西恭一選手（二十八歳）室・水泳Ⅱが「郷土の栄光のため正々堂々と競技することを誓います」と力強く選手宣誓を行いました。

陸上競技
―菊池市多目的運動広場
グラウンド―



水泳競技
＝菊池市営プール＝

卓球競技
＝合志町勤労者体育センター＝

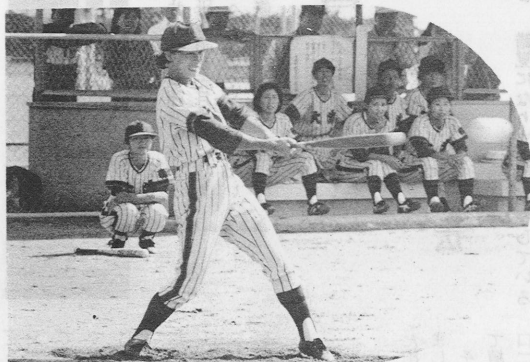


↑ サッカー競技
＝肥後銀行グラウンド・菊陽町＝

各種目に健闘する

花いっぱいと
まごころで
選手団を歓迎

"菊池県体、に7800人 30競技に



↑ 女子ソフトボール競技 =七城町グラウンド=



↑ 空手競技 =菊陽町体育館=



↑ 男子ハンドボール競技
=大津産業高校グラウンド=

←男子バスケットボール競技
=大津町民体育館=

競技は二日間、郡市対抗で行われ、三十種目に得点争いが繰り広げられました。地元菊池郡市はハンドボール男子、バレーボール男女など五競技を制覇、堂々総合三位の好成績を残しました。

大津町ではハンドボール・バスケットボール(各男女)競技を開催。各郡市からたくさん選手、役員、応援の皆さんが大津町に來られました。会場の町民体育館・大津中・大津産業高校は色とりどりのユニホーム姿の選手でいっぱい。激しい試合を展開しながらも親交を暖めていました。

町では県体実行委員会を中心に各会場での暖かい歓迎を展開。道路案内、交通整理、湯茶接待、お

しほりサービスなどかゆいところに手が届くような徹底した歓迎ぶりに各郡市の選手皆さんも大喜びでした。また各会場に、約千本の花をフラワーポットに植え込んでの「花いっぱい歓迎」に選手さんの心もなごんでいたようです。

競技はハンドボール男子(本田技研)が優勝を飾ったほか、大津町から出場したチーム・個人ともそろって上位入賞を果し菊池郡市の得点向上に大いに貢献しました。



菊池郡市選手団

ブラジル サレゾポリス研修記

姉妹都市ブラジル国サンパウロ州サレゾポリス市への町費研修生の研修記を先月号から掲載しています。十月号の合志孝信さんにつづいて、松村繁広さんの研修記をおくります。

遠くて近い国ブラジル

松村 繁 広

サレゾポリス市は、サンパウロ市からリオデジャネイロ市へ向かう途中、八十kmほど走った、海に近いところに位置した街です。

市全体の地形は、小高い丘の多い、大津町と似た感じの街で、市の中心部は、吹田団地のような斜面を切り開いた中に市の施設、学校、病院、教会、商店街などが集まり、道路も公園も良く整備された明るいイメージの街並でした。

魚野市長宅で

市長さん宅へ夕食に招待され、みなさん日本語に不自由でない事に驚きました。なにか、大津でおじさんと世間話をしているような

錯覚になります。話をしていると、昨日あったニュースの話がポンポン出てくるので、おかしいと思っていれば、なんとブラジルには、邦字新聞社が三社もあるそうです。「サンパウロ新聞」、「パウリスタ新聞」で、日本人（日系人）と書くべきですが、私の目には、外国に暮らす日本人というふう映りましたので、あえて日本人と書かせていただきます。）の家庭では、良く購読されているらしく、ページ数も十ページ前後と手軽で、わかりやすく書いてあるようです。また、その時、こんなことを言われました。「君たちは、新聞のテレビ欄と、スポーツ欄と、三面記事で、大津で何か事件があったか

どうかぐらいをよく見るでしょう。でも私たちは、ブラジルにいて日本全体の動きが毎日わかるんですよ」。そう言われてみれば、日本の話をしていて、話の行き違いみたいなものは、ほとんど感じませんでした。これはほんとで、日本のことを考え、思い続けている人たちが数多いことを、しみじみ感じ取りました。

製材所見学

一目目、ユーカリの山に囲まれた街はすれの製材所を見学に行きました。

そこでは、アメリカから輸入して植林したアメリカカ松の丸太（未口二十四cm前後）で、運送会社で使うパレットや野菜を出荷する時の木箱の材料が造られ、その材料をもとに加工も手掛けていました。加工精度は一部カンナをかけるものもありますが、そのほとんどは、粗挽の材料のまま加工され、頭から釘止めされる程度でした。

家具に至るまで、社長のオリジナルで、さすがはウッドライフを地で行くようなあたったかい、人のよきような社長さんでした。社長さんが冗談で言っていました、親戚を含めると、週末には四十人ほどの人が集まるそうです。そういう時は必ず、食事代の代わりに、全員にパレット造りか、木箱造りをやってもらっている、と言っていました。ところで、製材をやるには必ず、「オガクズ」とか「丸太の耳」が出てくるので、その処理はどうやっていのかと質問したところ、「オガクズは堆肥」として、処理しているようで、日本はどう、処理に苦労はしていませんか。最後に、「社長儲けていますか」と聞いたら、「ダメだね。若者は都会へ行くし、山は荒れるし、もうおれの代で終りにしようかと考えているよ」と、日本でもブラジルでも、山を取りまく情勢は厳しいようです。



ブラジルの高校生たちと
ブラジルの高校生との懇談会

ユーカリは、成長が著しく良く、植林して五年で原材料として利用できるそうです。実際ユーカリは三十五年木で杉の百年以上の丸太と同径になり、ラワンの木目よりも粗い丸太を見せられて、開いた口がふさがらないほどでした。

サレゾポリス市の
日系人青年たち



▲ブラジル名物のシュラスコ
を食べる松村さん

日本領事館を表敬訪問した際、副領事の話の中で、日本への留学の話が出た時に、魚野市長夫人が、グッと体乗り出

す様な感じで話に聞き入っておられました。ブラジルから日本への留学制度は非常に少なく、国費留学で十名ほど公募したところ、八百名の応募があったそうで、高い競争率に夫人も困惑した様子で、今年からの交換研修制度には、大変喜んでおられました。

ブラジル人と日本人

は、先生と生徒との合同懇談会でしたので、話のメインは終始、学校教育や、習慣のことなど、硬い話が多かったのですが、私たちと話をしたい女子学生たちは、こっそり私たちに質問してきました。「日本には養子制度はありませんか。養子としてもらわれていく子は多いですか」

「養子制度はありますが、養子縁組するのは少ないです」

「養子制度に対する政府の補助はありますか」

「政府の補助はないと思います。」

「なぜ、あなたはそんなことを聞くのですか」

「ブラジルでは、未婚の母が多く、子供が生まれても、認知してもらえないのが非常に少ないので養子縁組がよくあるのです」

また、他の生徒から、

「ブラジルはストが多いのですか、日本はどうですか」

「日本はストをやるのは、大手

企業ぐらいです」

「いつもですか」

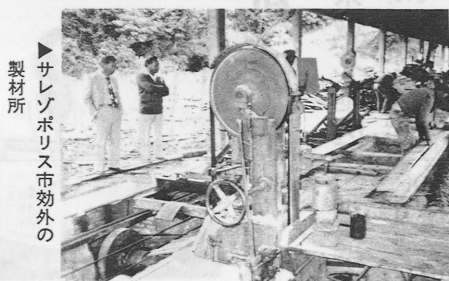
「いつもではなく、ベースアップ時にしています」

「ブラジルもベースアップのためにストをやりますが、なぜ日本は回数が少ないのですか」

「年に一度、ベースアップできる時期があり、その時には、会社側とよく話し合いをします。」

また、会社側も労働者側もお互いの立場を尊重していますので、極端な金額の開きはありませ

ん。また、日本についてはどう思いますか、と尋ねると、「行ってみたい」、「日本人と結婚したい」という希望をもっている人が多いので、これは是非、日本の農家の嫁不足の解消のため、「姉妹都市お見合ツアー」などを企画したらどうでしょうか。日本人がもてるのは、日本人は「まじめ」、「努力する」、「頭が良い」、「やさしい」、「我慢強い」、からだと言っていました。



▲サレゾポリス市郊外の
製材所

が、相対的に見てブラジル人の方が貧しいです。富裕な人と貧しい人との差は、今の日本では考えられないほど、かけはなれていると感じました。何故、ブラジル人の多くが、それほどまでに貧しいのかと考えるていると、「それはブラジルって国が一年中暖かいからよ」と教えてくれた女性がいまして、初めその話を聞いて暖かい事が、何故みんなを貧しくしてしまふのかと考えていたのですが、日が立つにつれて、その意味が分

かり始めました。それは、人間が生活を続けるのに、「衣」、「食」、「住」という三原則があります。まず、「食」については、ブラジルは暑い国なので、いつでもなんらかのくだものが、だれでも手にはいるので食べ物心配はいらない。「住」については、原地の建物は、レンガ造りか、コンクリートブロック造りが多く、レンガは各家庭で十分自作できるので、時間さえかければ、家族が住むだけの小さな家は造れる。「衣」については、まわりの人がちよつとよごれたシャツを着ていれば、自分がよごれたシャツを着ていても、おかしくないと思います。年を通してなにか食べるものが手にはいるという事で、ブラジル人の生

最後に

今回、私たちを歓待していただいた、魚野市長夫妻をはじめサレゾポリス市の市民のみなさま、曙植民地のみなさん、本当にありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。また、今後毎年両国の青年が交流を深めていきますので、みなさんも是非、ブラジルに行ってみてください。

いるブラジル人が、会社という組織の中で働いても、「自己中心的な考え方が先に来て、永く勤める事がむずかしいと思います。なにに週間にストをしをします。一週間もしないうちに会社を辞めてしまふ。これでは、永く勤めてもらいたいと考えている経営者も、そういう人達には、それだけの賃金しか払えない。そうすると、労働者は、社長ばかり儲けていると錯覚し、また、ストをする。なにか、悪循環の繰り返しで、悪い所ばかり目に付いてしまふ。そういう考え方を変えさせるには、もっともつと長い時間が必要でしょうが、将来、国民の一人ひとりと同じ考え方を持つ様になれば、あれだけ広大な国土、緑、資源、人口を持つブラジルは、世界でもトップレベルの国に発展するでしょうし、また、みんな早くそのようになりたいと思っているのが、今回の研修でしみじみわかりました。

スロットル全開

チビッコライダーも大健闘

ホンダモーターレク九州大会

九月二十七日、ホンダモーターレクエーション九州大会が本田技研工業(株)熊本製作所内のセーフィパーク熊本で開かれました。競技は、モトクロス、トライアル、フラットトラックを三会場に分かれて行われ、九州各地から約五百名が参加しました。チビッコ

モトクロスには、四歳から六歳までの十人がエントリー、スロットルを全国にしてスピードを競いました。スタート直後に転倒するチビッコもいて会場から盛んな声援を受けていました。

また、熊本製作所内のテストコースでは、エコノパワールレースが

陛下に栗を献上

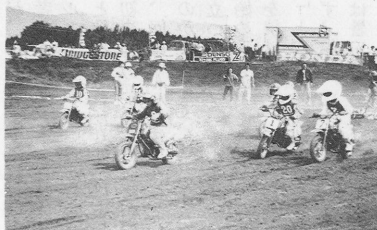
中島の村上藤雄さん



天皇皇后両陛下に大津のおいしい栗を食べて頂くとう生産者の村上藤雄さん(六十三歳)、西岡町長、吉田農協長らが九月二十八日上京、村上さんが丹精をこめて育てた栗二十五キログラムを献上しました。

献上された栗は、二十六日、村上さんの要請に、細川知事夫妻らを招いて行われた収穫祭で一つひとつ丁寧に拾い集めたものです。大津からの献上は二回目で、これを機会に大津の栗生産の弾みになればと期待されています。

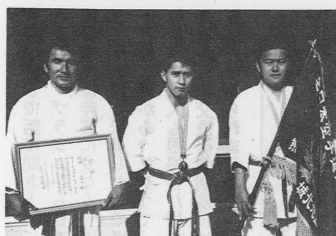
行われました。定められた距離を制限時間内に、いかに低燃費で走るか競技で、三十三台が出場。三部門に分かれて争われ夢のあるマシンの数々に人気が集まっていました。



空手

菊池郡初優勝

県城北地区選手権



初優勝を果たした菊池郡チーム

(写真左から)古庄健次さん、田上克也さん、中尾精一さん

第十七回県城北地区空手道選手権大会(県城北地区空手道連合会主催)が九月十三日、長洲町の日立造船有明工場体育館に荒尾市、玉名郡市、鹿本郡市、菊池郡市から八チーム約四十人が出場して開催されました。

競技は個人と団体の部に分かれて行われ、団体の部で大津町の選手で構成された菊池郡チームが決勝で強豪山鹿市チームを二対一で敗り、見事優勝しました。

四半的

強敵 宮崎を下す

六十五歳以上の部

藤由正則さん初優勝

熊本・宮崎合同大会



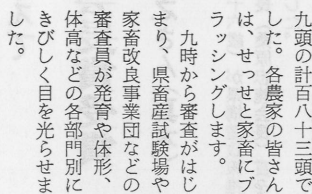
九月二十七日、松島町で開かれた第七回天草松島五橋祭四半的競技大会において、藤由正則さん(八十歳・前田町)が高齢者の部で見事に優勝を果たしました。同大会には、宮崎県と熊本県の四半的弓道連盟から約三百七十名が参加。日頃の練習の成果を披露、四寸五分の的を目掛けて四尺五寸の矢を放っていました。

藤由さんが優勝した高齢者の部(六十五歳以上)には二百五十名が参加。三十射皆中をした四十名で、今度的是を小さくして競技。四回目のすじで強敵宮崎県の選手を下して初優勝を飾りました。

昭和五十八年から四半的を始め藤由さんは「運がよかったんです。四半的発生の地の宮崎県の選手に勝ててとてもうれい」と喜びを語っていました。

この四半的は、週二回(月・木)午後から大津地区公民館分館で教室が開かれており、老若男女を問わず手軽に楽しめるスポーツとして人気があります。大津四半的協会では会員の募集を呼び掛けている。

畜産共進会



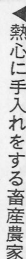
第五回東肥畜産共進会が九月二十四日、東肥畜産農業協同組合で開かれました。各農家自慢の家畜百八十三頭が出品され、うち五頭がブルーリボン賞を受賞しました。

この日、午前中雨が降る中、畜産農家が手塩にかけて育てた家畜が運びこまれました。肉用種牛五十一頭、乳用種牛三十二頭、豚豚三十頭、肉牛三十一頭、肉豚三十

の評価をしました。続いて成績発表があり、五頭にブルーリボン賞が贈られました。

雨の上がった会場では、牛肉即売会などの畜産物消費拡大コーナーも設けられました。焼肉の味比べ会場では肥後の赤牛、乳用牛、輸入牛、豚の四種類を食べ比べするなど、人気を呼んでいました。

〔大津町関係〕



▽乳用種牛	田村邦夫(室)
▽種豚	藤原睦雄(矢護川)
▽肉牛	坂本岩見(真木)
▽肉豚	菅野義治(森)

九月二十日、JR肥後大津駅（鶴田誠駅長）の駅前広場で、大津町商店街の有志が朝市を開き、大勢の買物客でにぎわいました。

これは、浜勝農家（本町一）ら若手商店主らで結成した「はらのぼの会」が商店街の活性化などを目的に、同駅の協力で初めて開いたものに、テントで造られた特設売場には、雑貨類や新鮮な野菜が所狭しと並べられ、午前九時の売り出し前から近所の主婦らが詰めかけた。五百円以上の買物客は卵のつかみ取りやぜんざいなどの無料提供が行われ長い行列ができていました。

同会では「内容を充実させて、

駅前広場で朝市

毎月第二・第三日曜日に開催して
いきたい」と、予想以上の人気に
気を良くしていました。



高齢者大学と壮年八日会の

熱いたたかい

合同運動会

第十五回東肥畜産共進会が九月二十四日、東肥畜産農業協同組合で開かれました。各農家自慢の家畜百八十三頭が出品され、うち五頭がブルーリボン賞を受賞しました。

の評価をしました。続いて成績発表があり、五頭にブルーリボン賞が贈られました。

雨の上がった会場では、牛肉即売会などの畜産物消費拡大コーナーも設けられました。焼肉の味比べ会場では肥後の赤牛、乳用牛、輸入牛、豚の四種類を食べ比べするなど、人気を呼んでいました。



で開かれ、参加した約三百六十名が晴天の中さわやかな汗を流しました。

第一回の昨年は雨のため体育館で行われ、消化不良の運動会でしたが、ことは朝から絶好の運動会日和。役員をモデルにしての着物着せ競技など工夫をこらした

競技が次々に進められました。中でも今大会のメインの夫婦競技には三十三組が出場。仲の良い夫婦の二人三脚に観客から盛んな声援が送られました。

参加した人たちは「十歳くらい若返った感じがします。来年も是非参加したい」と秋の一日を楽しんでいました。

大津南小・真城小

プール起工式

十月二日、大津南小学校、十月十四日、真城小学校でプールの起工式が、西岡町長はじめ関係者が出席して行われました。

今度建設されるプールは、大津南小学校が、事業費五千四百万円、強化ポリエステル(FRP)構造で七コース、二十五メートルの本プールと、縦十メートル横四メートルの孫プールの併設しております。近代的な造りのもの。幼稚園から高学年まで安心して利用できます。

また、真城小学校は、事業費二千八百三十万円、同じくFRP構造で、四コース二十五メートルのこれまた、近代的なものの完成は両校とも十二月の予定です。工事期間中はご迷惑をおかけしますがよろしく願います。

農地流動化の推進を称えて

県構造政策推進会議会長賞受賞

吉良 敬之さん(真木)



さん(五十六歳)が県構造政策推進会議会長(桑原忠義会長)賞を受賞しました。

吉良さんは、町の農地流動化推進委員として農地の流動化に積極的に取り組んでおられ、今回の受賞について「農地は作物を作って始めて生きてきます。農業に意欲的な人がどんどん耕作しなければなりません」と語っていました。

昭和六十二年度農地流動化推進大会が十月十四日、熊本市の県立劇場で行われ、大津町の吉良敬之



農業後継者

結婚相談員に

上村義輝さん(杉水)

(財)熊本県農業後継者育成基金(理事長・県知事細川護熙)は、このほど農業後継者のための結婚相談員制度を開始し、モデルケースとして菊池郡市に八名、上益城郡に六名を配置、大津町からは、上村義輝さん(六十二歳)が委嘱されました。

相談員は、深刻化する農業後継者の結婚について広域的な情報の収集や交換などを行い後継者の結婚を円滑に推進するため、結婚相手の紹介や仲介を希望する家庭を訪問して結婚に関する相談や助言を行います。

なお、個人のプライバシーを尊重し、身上に関する秘密や相談上知り得た秘密は固く守られますのでお気軽にご相談下さい。

住所 大津町杉水三二四五
電話 二九三―四三三―

中山 誠也
学務課(建設計画課)
安武 クニ子
老人ホーム(給食センター)
松永 由美
給食センター(老人ホーム)

職員の異動

(十月一日付)

今月の郷土資料

○寄贈

- 一、衆議院選挙、県会議員候補者推せん状―大正八年、昭和十一年
- 一、芝居興行演題書割り、および案内状―大正期、昭和初期
- 一、高尾野養蚕組合規約―昭和三年
- 一、講会―巻―文政九年
- 一、歴史学習帳―明治三十年
- 一、小包送票―明治三十年
- 一、国民学校通信表―昭和十六年
- 一、郵便はがき(二枚)、講券状―明治三十、三十九年

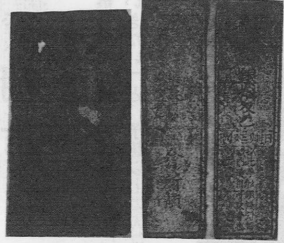
○一般資料紹介

- 一、「銀札」(五枚)―明和年
- 一、地券証―明治十二年
- 一、ランブ―大正期
- 以上 府内靖次郎氏(高尾野)寄贈
- 一、つるべ桶(二個)
- 一、化粧台、鉄なべ、は釜―昭和初期
- 以上 小松スエ子氏(駅通り)寄贈
- 一、鉄道馬車乗車券(十枚)―明治四十四、四十五年
- 一、熊本量器、衝器定価表、旅館泊領収証、山隈講帳―明治四十二、四十三、四十五年
- 以上 牧島貞蔵氏(大津)寄贈

問(写真右)

一、「預り札」(十五枚)―文化六年(写真左)

以上 牧島貞蔵氏所蔵
※ 銀札とは、藩財政のために、宝永元年(延享三年(約四十二年間))に発行された藩札で、預り札も寛政四年から明治維新まで流通した藩札です。





万里の長城に立つ羽熊さん

しかし、私がこの九州青年の船に参加した事で得た最も大きな成果は、自分自身を見つめ直し、これらの人生について、真剣に考える機会を得たことです。「井の中の蛙大海を知らず」と

私が、この「九州青年の船」に応募した第一の理由は、あの雄大な自然、悠久の歴史を秘めた国、中国を見てみたいという興味からでした。そして中国のある一部ではありますが、中国家庭の訪問活動や、中国青年との交流を通して

し、中国が私の想像以上に近代化の道を歩んでいること、物質的な貧しさはあるが日本社会が失いかけている心の豊さ、明るさ、また青年たちの勤勉さを見ることができ中国をより身近に感じることができました。

この生活があたりまえになり、人のために国のために何かをしようという気持が薄れているように思います。それに対して、中国の青年は、質素な生活の中に、自分は国家のために働いているという自信と誇りを持っていました。自分の生活について語っている中国の方々のあの自信に満ちた笑顔は今でも忘れられません。私はこれでいいのだろうか？と不安になったものの中国青年との出会いからでした。

しかしこの九州青年の船という船に乗り色々な人と出逢い、語り合う中でこの日本にも、私と同じ世代の人が何か自分の目的を持ち

▶ 観光客でにぎわう
天安門広場



思議な縁を意味する謬ですが、だからこそここで出逢った、さまざまな人たちとの出逢いを大切にしたい行かなければと思います。中国の人々、九州青年の船の仲間との……常に何かに目的を持ち積極的に生きているこの人々に接し、私も「何かしなければ」という思いがこみあげてきました。この思いをまず職場で子供たちに伝えよう。大陸の雄大さ、海の広さ、中国の人々、九州青年の生き方など、私の学んできたものすべてを告げようと思います。そして今の、この感動の気持を「何かしなければ」という行動にひとつひとつ移して行きたいと思っています。

熱烈歓迎

日中友好「九州青年の船」が、ことしも八月の末から中国に出發。大津町からも陣内の羽熊昭代さん（二十四歳・保母）が参加しました。

今年度で十六回を数える「九州青年の船」は、八月三十日から九月十二日までの十四日間にあつて行われ、三百六十八名（班長二十名、団員三百四十八名）の若者が天津、北京、煙台、青島を研修しました。

友だちが二年前に参加したことがきっかけになったという羽熊さんは「視野を拡げ、自分を見直すいい機会になりました。古くて遠い国というイメージを持っていたが、日本と近い新しい国だと思いました」と語っていました。

九州青年の船に参加して

羽熊 昭代

日中友好 九州青年の船

いう謬（こゝろまち）がありますが、まさしく私はその蛙（かえる）です。

中国という国に来て初めて自分の住む日本、その中の九州そして熊本というのが見えてきたように思いました。今日の日本は本当に恵まれています。生れた時から何ん自由なく育ってきた私たちは、

積極的に活動していることを知り驚きました。私は仕事に追われ何か地域のためにしたということもありません、それゆえに、毎日の仕事だけではなく、地域に根ざした活動をしている人々が何と生き生きと見えたことでしょうか。大切な自分の時間を割いて何か社会に役立つことをしている。そういう人の話を聞いて私は自分がとても恥しくなりました。私は職業を持つてはいるだけで、立派に社会参加をしているつもりになっていたのです。

私はその十四日間の研修の中で多くの人と出逢いました。一期一会これは、一生に一度だけ会うことができません。



熱烈歓迎を受ける団員

11月11日～17日

この社会

あなたの税が

生きている

今月は「滞納整理特別月間」

菊池税務署

税を知る週間

十一月十一日(水) から十七日(火) までの一週間は、『税を知る週間』です。この期間中『この社会』あなたの税が生きているをメインテーマに、広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解し認識して頂けるよう、全国の国税局や税務署でいろいろな行事が催されます。

日本税理士菊池支部では、『税を知る週間』中、各税理士事務所での無料相談を行います。電話でのお問い合わせも結構です。

岩下 輝義

大津二七五

大塚 猛

大津九四八

古澤 源一

大津一四二四

益田 龍一

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

大津二九三

税金のことを専門家でない人に相談するのは、間違いのものです。「困ったこと」、「分からないこと」など、税に関することから何でも結構です。お気軽にご相談下さい。

税の無料相談

十一月十一日(水)
～十七日(火)

十一月十日(木)

午前10時～午後3時

日本税務協会熊本支部では、毎月十日(ただし、休日の場合は翌日)、税の無料相談所を開設しています。会場は、役場・町民相談室です。

年末調整の説明会

昭和六十二年九月の税法改正によって給与所得者の源泉所得税が減税されました。この減税の精算は、年末調整によって行うことになります。

次のとおり年末調整の説明会を行いますので、もれなく出席して下さい。

日時 十一月十七日(火)

一回目 午前九時半～十二時

二回目 午後一時半～四時

場所 大津町中央公民館

納期限はお忘れなく

納税は期限内にお済みですか。期限後の納付になりますと、余分な延滞税を納めることになり、不愉快な思いをします。

所得税の納税に便利な方法として、農協や銀行などの預金口座から振替により自動的に納税する「振替納税」の制度があります。

この制度を利用されたいと、納期限に遅れることなく、また、納税の手数も省けて大変便利です。まだ利用されていない方は、是非ご利用下さい。

また、菊池税務署では、十一月を「滞納整理特別月間」として、納税に誠意のない滞納者に対して、厳正な滞納整理を臨む考えであります。

なお、納税のことでお分かりにならないことがありましたら、税務署にお気軽にご相談下さい。

十五夜びっくり発見

ひばり学級



月の光を一杯に浴びて楽しい夜を過ごしました

ご飯をそなえ、輪になって食べる楽しい食事、この味はかくべつではなかったでしょうか。知らないと思っていた「月の歌」などたくさん知っていることに参加者もビックリ。

人として本当の喜びを感じ、この月見の宴を演出した若者たち。素晴らしいドラマの出来上がりでもあったような気がします。

ボランティアの人たち、親たち、月見に参加した人たちがすべてが今日一日を楽しく過ごし、何かを教えられたように思われます。

老人ホーム

手芸展示即売会

とき 11月11日(水)
～18日(水)
午前10時～午後2時
ところ 役場ロビー
※手づくりの楽しい作品がいっぱいです。

雇用保険

みんなが見守る

正しい受給

11月は雇用保険不正受給防止啓発月間

地域づくり人づくりに 大活躍

ライオンズ・ロータリー・J.C

今むらおとしが全国的に盛り上っています。大分県の湯布院町に代表されるように、地場産業を掘り起し、それに人づくりをプラスして、地域の活性化を図ろうとする活動です。

大津に生まれて十六年

回り続ける奉仕の歯車



肥後大津ロータリークラブ

ロータリーとは

人間は元来集団生活をするものである。集団で住むということは、皆仲良くすることを意味する。仲が悪くは、集団生活は出来ない。文明の進歩はやもすると、この点を忘れさせる。自分は自分だけの力で生きている。他人の世話になっていないかと思いがちである。ここから色々の問題が起る。

一九〇五年のアメリカ、シカゴの街はアンタッチャブルに象徴されるように、人心の荒れすさんだ街であった。若い弁護士ポール・

当町にも社会奉仕活動を通じて「人づくり」「まちづくり」に貢献している団体が多数ありますが、前回の「熊本大津ライオンズクラブ」に続いて「肥後大津ロータリークラブ」をご紹介します。

ハリスはこれを深く憂えていた。それにつけても、彼が思い出すのは、幼少の頃過ごしたウオリングフォードの村のことであった。

そこには、色々な職業の人たち、例えば医師、弁護士、食糧雑貨店の主人、農家の人たちがいたが、人々は皆親切で、村人としての連帯感に結ばれていた。そして、夜にはよく集まって、色々のことを話し合いながら、楽しい一時を過ごしたものであった。

また、各々が職業についてのエキスパートでもあった。何か困ったことがあった場合には、持っている専門知識を生かしてお互いに

助け合った。ここでは、皆が仲良く、楽しい毎日であった。村人たちの温かい思いやりや、お互いに助け合う人間が、いかに素晴らしいものであるかを、若い日のポール・ハリスは痛切に感じていたに違いない。

しかし、同じアメリカでありながら、シカゴはどうしてこうも違うのか。これではいけない。思い続けている内に、彼の脳裏に一つの夢が芽生えてきた。もし、村人たちの生活を魔法の杖に乗せて、そのままシカゴに移したらどんなに素晴らしいことだろう。そして、もしこれが更に広がったら……

こうして、ロータリーの発想は期せずして出来上がった。

ロータリーとは、色々な職業の人たちが集まり、自分の職業が、より立派になるように、努力しながら、人々のための奉仕も行い、世界中の人たちが皆んな仲良く、平和であるように目指している人たちの団体である。

ロータリークラブの

誕生

間もなく、ポール・ハリスと三人の友人により、一つのグループが結成された。四人は会場を持回到了りした。これから、ロータリーの名前が生まれた。ロータリークラブの誕生である。時に明治三十

八年二月二十三日。場所はシカゴ。

いったん生まれたロータリーは、燎原（りやうげん）の火の如く全世界に向かって発展を続けた。これをみて、類似の団体も派生的に生まれた。日本では、一九二〇年（大正九年）三井銀行の米山梅吉氏によって東京に創立されたのが始まりである。

現在、世界の百六十一カ国に、約二万三千クラブが結成されており、会員百万余名を擁し、なお増え続けている。県下には、昭和十四年創立の熊本クラブをはじめ、三十クラブ会員千五百名がいる。

肥後大津

ロータリークラブ

肥後大津ロータリークラブは、昭和四十七年に創立され、今年で十六年目を迎える。会員二十四名、毎週火曜日が例会日であり、十二時三十分、鐘を合図に時間厳守で開会される。所要時間一時間、終了も点鐘で正確に閉じられる。時間励行、これはロータリーの大きな特長の一つである。例会は会員の修練の場であり、色々のことについて勉強する。『入って学び、出でて奉仕せよ』これはロータリアンの心掛けの一つである。また、1、真実かどうか。2、みんなに、公平か。3、厚意と友情を深めるか。4、みんなのためになるかどうか。

これは、『四つのテスト』といわれ、ロータリアンたちは自分の言行をこれに照らしながら、明日への道を歩き続けている。明日とは明るい日のことである。

クラブでは、この目的に沿った各種の行事、事業を行っているが、具体的内容はまたの機会にゆづりたい。

もし、ロータリーのことを聞かれて、何かあなたの共感を呼ぶものがあつたら、一度ゲストとして例会に参加されるようお勧めしたい。固苦しいと思われるロータリーも案外楽しく、また規律あるものであり、皆んな真剣に物事に取り組んでいるのに気付かれるに違いない。ご希望の方は、近くの会員にご連絡されたい。

（文責 本田義雄）



今月の健康メモ

インフルエンザに

ご用心

いわゆる「かぜ」の一つであり、せき・のどの痛み、高い熱のほか、関節痛、寒け、おう吐、食欲不振などの症状が出てきます。

ふつうのかぜに比べ、症状が重く、肺炎などの合併症を引き起こすことがあり、特に小さい子供やお年寄り、慢性の病気を持った人にとっては、注意が必要な病気の一つです。

また、インフルエンザの流行は、インフルエンザウィルスが、人から人へと移ることによって起こります。時に大流行することがあって、我が国でも「アジアかぜ」「香港かぜ」「ソ連かぜ」などと呼ばれて恐れられました。最近は大きな流行はありませんが、インフルエンザの流行によって、全体の死亡数が増えるような現象も見られ、お年寄りの死亡の引き金になっていると推測されます。

予防の方法としては、インフルエンザワクチンの接種があります。インフルエンザウィルスには、A型、B型などがあり、その冬の流行型を予測してワクチンが製造されます。ワクチン接種は、インフルエンザにかかりにくくし

り、かかったとしても重い症状になるのを防ぐ効果があります。また、規則正しい生活や、体を

早期発見・早期治療

子供のムシ歯

最近の三歳児に気になることの一つは、ムシ歯の子供が多いことです。

発育期の子供の健全な身体をつくる上で、歯は最も重要な役割を持っています。

子供の歯は、やわらかく、おかされやすいものです。子供のムシ歯は、短期間に奥まで進行する特徴があります。ムシ歯をそのままにしておくと、肉体的にも精神的にも大きな障害をもたらします。例えば、しゃくが十分にできず偏食しがちになるとか、顔のか



鍛えるといった一般的な病気の予防も大切です。
〔予防接種日程〕

月	日	時間	場 所
11月6日(水)	2時~	町民体育館	
11月26日(木)	2時~		
12月11日(金)	2時半		

たちにも影響しますし、正しい発音ができなかつたり、歯ならびが悪くなつたりします。

かわいいうちの子供さんをムシ歯から守るためには、お母さんがムシ歯予防に心がけ、ムシ歯の早期発見、早期治療に努めることが大切です。

（ムシ歯をつくらない注意）

- ・おやつは時間と量を決めて与えましょう。だらだら食いはいけません。
- ・食事はゆつくりと良くかんで食べましょう。
- ・食べたら「みがく」を習慣にしましょう。
- ・おやつは牛乳、乳製品、卵をたっぷり使ったものが良いでしょう。
- ・おやつは、お母さんの手作りのものを与えましょう。
- ・寝る前の夜食をやめましょう。

11月20日

景観条例に基づく届出開始

本年四月熊本県景観条例が制定され、大規模行為の届出が開始されることとなりました。また、景観形成地域、特定施設届出地区の指定も予定されており、今後、快適に住みよい熊本の美しいまちなみづくりを進めていくために、住民の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

大規模行為の着手の前にはあらかじめ関係土木事務所の景観担当窓口へ届出をお願いします。

また、景観形成上必要な措置その他について、事前の相談にも応じておりますので、どしどしご相談下さい。

届出を要する大規模行為

(但し、届出開始以前に着手している行為については除く。)

	規 模 要 件
建築物の新築、増築、改築、移転、去、外観の変更	高さが13mを超えるか又は建築面積が1,000㎡を超えるもの
工作物の新築、増築、改築、移転、去、外観の変更	高さが13mを超えるか又はその敷地の用に供する土地の面積が1,000㎡を超えるもの
さく、塀の新築、増築、改築、移転、去、外観の変更	高さが2mを超え、かつ長さが50mを超えるもの
地形の外観の変更を伴う鉱物の掘採、土石等の採取	変更に係る部分の面積が3,000㎡を超えるものか又は高さが5mでかつ長さが10mを超える法面か擁壁を生じるもの

※問合せ先
熊本県企画開発部環境文化企画室 ☎383-1111 内線2144・2150
又は各土木事務所 景観担当課（保）へ。

大切にしたい……

文化財は私たちの宝

文化財保護強調週間 11月1日～7日

同和問題は

みんなの問題

もう同和問題のこつあー

わかつとるばいた

先月号で私たちは、私たちの身近な体験やうわさで、もう同和問題のことはわかっていてというつもりになっていることが良くありがちですが、さてそれではその知っているつもりの中身とはいったいどういうことなんだろう、ということについて考えてみました。そしてその中身をよく考えてみると、私たちは実に表面的なことだけしか見ていなかったこと、時にはまったく見当はずれのことを被差別部落のことだと思い込んでいたことに気付かされました。

「なかみ」を見る目の大切さ

これは私自身もそうでしたが、私たちは目の前の事からただ素直に見ええすれば、そのことについての正しい判断を得ることができると思っています。基本的にはその通りなのですが、しかし時にはそこになきおとし穴があります。つまり私たちは、「素直に見ている」というつもりでもそれは

実は私たちのそれぞれのおいちや暮らしの中で知らず知らずの内に身につけた、私たちが育った家庭や社会のものの考え方（普通には「常識」とか、あるいは「社会意識」と言われるもの）を通してそのものごとを見ているのだという事です。このことは自覚的に注意しておかないと普通、気づかないものです。

しかし今日において差別問題を考えるとき、この「常識」について自覚的に注意しておくことは、私たちの大切な責任であるように思えます。つまり、普段私たちが「こんなことはあたりまえのことだ」と思っていることでも、きちんとその中身について考えてみる

ことが大事だということです。このことは、「同和」教育でいう「中身を見る目の大切さ」ということにつながっていきます。表面だけで物ごとを決めつけないでその中身、その背景も考えてみようという態度です。

学習の「なかみ」は？

ここに「学習」の大切さが出てきます。自分自身ではなかなか気づかないことを、学習を通して初めて気づかされたり、深めていくことができるわけです。

ところがここに、先月号から宿題として残っていた、「同和」問題を知っている、という中身についての第二番目の問題があるのです。つまり次のタイプです。

差別のいかんこつあ、よおしつとります。私や差別なんてしとりませんし、第一あんまりそぎゃんこつあ私にやむつかし、関わるこつなかつたすたい。

差別問題の学習会や、「同和」問題についての地区別懇談会に出席を断るときによく出てくるタイプです。「差別はいかん」ということは、今日おそろくほとんどの人が異口同音におっしゃるだろうと思います。しかしその後にくることばを見ると、果たしてこの人の学習の中身は大丈夫だろうか心配せざるを得ません。

動き出す「学習」を！

差別問題を学習するということは、差別の現実を学ぶということなのです。人の「いのち」さえも奪う

差別の厳しさを、そしてその裏がえしとして知られる「いのち」の輝きや素晴らしを知るということとです。私たちの心の奥底から突き動かしてやまない何ものかに気づくということとです。

差別問題について知ったということとは、差別問題に関わって動き出すということに他なりません。ここには、差別問題の学習会への欠席の口実に「差別はいかんこつあわかつとる」などとは言えない姿があります。むしろ積極的にそうした学習会に出席しようとする態度こそが生れ出てきているはず

です。

もう一度、「同和」問題のこつあ、もうわかつとる」という私たち自信の「なかみ」をしつかりと見つめ直してみよう。

— 大津町社会教育指導員

斉藤 真一

江戸時代の優れた建築様式

江藤屋敷一般公開

▲ 江藤屋敷



建築様式や市松模様の畳、今年復元された白土漆喰の土間、すばらしい庭園など県下に誇る江藤屋敷をこの機会にご覧下さい。

なお、現在も住んでおられますので迷惑をかけることのないようお互いに注意して参観下さい。

とくに屋敷内禁煙にご協力をお願いします。

○公開期日

十一月七日（土）～九日（月）

時間 午前十時～午後三時

○お問い合わせ

教育委員会社会教育課

☎二九三二一四六

※ 駐車場はありませんのでご留意下さい。

町の指定文化財「江藤屋敷」の一般公開を江藤武彦さんのご協力を得て今年も三日間実施します。

江戸時代から明治時代の優れた

今月の おしらせ

県営住宅

入居者募集

○申込み用紙配布

十一月二十四日(火)～二十八日(土)

○申込み受付

十二月一日(火)～五日(土)

○抽選 十二月十五日(火)

※詳細については、熊本県住宅供給公社 電話三八二四六〇〇へ。

店舗改装等

利子補給制度

について

昭和六十二年中(一月から十二月まで)に店舗等の改装を行われた方で、次の要件に該当する場合借入金の利子を補給する制度があります。

○対象者

町内に住所及び事業所を有する個人または法人(常時雇用者二十人以下)で、過去一年間の町税完納者

○店舗改装等の内容

- ・店舗の新築・改装
- ・機械設備の購入
- ・駐車場の設置(大字・大津・大字地区の商業地域内で百平方メートル以上)
- ・都市計画等の公共事業の施行に伴い、改装または移転する店舗

○申込み期限

昭和六十三年一月二十五日

※詳しいことのお問い合わせは、産業振興課商工観光係まで。

上井手沿いの

雑木・倒木等の

伐採にご協力を

白川中流域地域土地改良区



上井手をおおう雑木

毎年、梅雨時期になると上井手沿いの災害が心配されますが、最近の災害のほとんどは倒木、流木

によって川がせき止められて水害の原因となっています。

このため土地改良区では雑木、倒木の伐採を積極的に推進したいと思っています。

所有者ならびに関係地区のご協力をお願い致します。

婦人就業

援助センター

技術講習会

県では、家庭婦人に対し就業に必要な技術の習得を目的として講習会を実施します。

○受講資格 受講後就業を希望する婦人

○受講料 無料(材料費は除く)

講習

○科目 販売士(ワイプロ技術も含む)

○期間 六十三年一月八日～二月十六日 毎週月・火・木・金

○時間 午前10時～午後四時

申込み受付

○期日 十一月三十日(月)

○時間 午前九時半～午後三時

※申込受付には、健康保険証を持参して下さい。

○申込受付先

熊本県婦人就業援助センター

熊本市手取本町八三熊本県福祉会館 電話三五四一二三〇一

第十一回

大津町音楽協会

定期演奏会

○日時 十二月六日(日)

午後一時

○場所 大津町文化ホール

○演奏 マンドリン・コーラス

大正琴・スイングオーケストラ

バックレス(ロック)

今月の相談

	期 日	時 間	場 所	相 談 員
行政相談	13日(金)	午前10時～午後3時	役場・町民相談室	荒 木 定
税 務 相 談	10日(火)	"	"	税務協会所属税理士
年 金 相 談	18日(水)	"	"	社会保険相談専門員
人 権 相 談	28日(土)	午前10時～12時	"	人権擁護委員
心配ごと相談	2日(月)	午後1時半～3時半	隣 保 館	古 庄 恵 美
	4日(水)	午後1時～4時	憩 の 家	赤 星 ノブ子
	10日(火)	"	"	荒 木 定
	17日(火)	"	"	古 庄 恵 美
	24日(火)	"	"	長 野 和 子
身体障害者相談	9日(月)	"	"	本 田 孫 一
法 律 相 談	28日(土)	"	"	弁護士 坂本 秀徳
園 芸 相 談	15日(日)	午後1時半～3時	大 津 分 館	園芸同好会

11月8日

文楽人形芝居 文化祭記念公演

明治時代岩坂でにぎわっていた岩坂座という人形浄瑠璃芝居を引きついで清和村文楽人形保存会(県文化財)と大津町燕翔会との合同公演が行われます。町民の皆さんの多数の参観をお願い致します。

○開催日 十一月八日(日)

午後一時開演

○場所 大津町文化ホール

○演し物 けいせい阿波の鳴戸

「大関記」

○出演

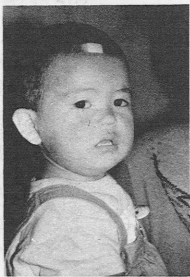
大津町燕翔会

太夫 松野ハルノ 鶴澤燕紫女

チビっ子登場

家人 晃平くん
(一歳九カ月)

お父さん 家人 一洋さん
お母さん 鶴美さん
||古城||



☆三人兄弟の末っ子で甘えん坊です。

上の二人が女の子なので、おじいちゃんたちがとてもかわいがってくれます。

いたずらっ子で少しもじっとしていません。お姉ちゃんたちにも負けずにむかっついていきます。

何でも興味を示しますので、その気持ちを忘れずに自分の好きな道を進んでほしいですね。

(お母さんの話)

三味線 鶴澤燕翔 永公洋
人形 清和村文楽人形保存会
※入場無料

迷惑しています。

上井手沿いの違法駐車

室大願寺中原橋(大津地区公民館分館西)付近の違法駐車



今月は

国民年金推進

月間です

今月は、国民年金推進月間です。これは皆さん方の国民年金に対する理解をより深めて頂くために設けられたものです。月間中には県・社会保険事務所をはじめ各市町村でいろいろな行事が行われます。主な行事としては、年金に関する疑問や相談に応えるため、各地で「年金相談」が開設されます。

大津町でも十一月十八日、役場町民相談室で、社会保険出張相談所と併せて、年金相談所を開きます。

国民年金は、私たちの生活と密接な関係を持っています。無理解や不注意のため、将来不利なことになるように、この機会を十分活用して、国民年金について正しい理解を深めましょう。

事務所移転

大津地区自家用自動車協会

日専連大津市内の事務所を十一月十六日(月)から大津警察署内に移転します。お問い合わせは、電話二九三一二二六五へ。



観光名刺で町のPRを
一組(百枚)五百円で発売

見本



町花 つつじ (昭和園)

観光名刺株式会社大津支店

山の神 杉夫

熊本県菊池郡大津町弥護山1234番地
TEL (012) 345-6789

熊本県

最低賃金は

3,324円

○10月5日から熊本県の最低賃金は日額3,324円に改定されました。

○パートタイマー等の時間給労働者の時間額は416円です。

○事業主の方は、この額より低い賃金で労働者を使用することはできません。

○お問い合わせは、熊本労働基準局 電話355-3187 または最寄りの労働基準監督署へ。

「観光名刺で町のPRを」と大津町は、町の新しいイメージアップを図ろうと町内の観光名所や特産をカラー印刷した名刺台紙三万枚(六種類)を作製、希望者には有料で頒布しています。

台紙には「日吉神社のつつじ(二種類)」「昭和園のつつじ」「アセビの原生林(弥護山自然公園)」「山の神杉(同公園)」「大津甘シ」の五種類六景が印刷されています。中ほどからは、個人の役職、名前、住所を印刷するよう空白となっています。

観光名刺台紙は、五種類一組(百枚)五百円で、役場・産業振興課 商工観光係で発売しています。

善意

ありがとうございます

ございます

社会福祉協議会

香典返し



亡夫園田清さんの香典返しをする
園田ちきさん

出産献金

五千円 真木 山辺 信孝様

すぎなみ園

どら焼き五十個 三島あけみ様
古庄好美様 安永美恵様
タピックス百足 本町 東屋様

ジュース二箱 菓子五十袋
餅百個 上鶴 中村商店様
りんご五十個 なし百個
菓子五十袋 ぶどう五十房

手紙多数 本町 浜食品様
武蔵ヶ丘小学校様
手紙多数 大津小学校様
寿司十皿 本町 たかきご寿司様
金一封 室 石原義信商店様
座布団五枚 室みつや呉服店様
ジュース三箱 吹田 山水様
なし十五キロ りんご十五キロ
仲町 武田治男様
上赤あん ニキロ
清酒十升 室 上鶴 山田あんこ屋様
園田ちき様

つつじ山荘

タオル多数 室 みつやま様
ボランテア タオル百本
金一封 陣内地区婦人会
玉永カトル様

ぶどう一箱 大分県日出町 陽谷苑様
あんこ五・五キロ
上鶴 山田あんこ屋様

若草学園

ジュース一箱 ビール一箱 大津東区様
図書券五千円分
榮善五丁目子供会様

秋の全国火災予防運動

11月26日(木)～12月2日(水)

消えたかな

気になるあの火 もう一度

○火の用心七つのポイント

- ① 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
 - ② 子供は、マッチやライターで遊ぶせない。
 - ③ 風の強いときは、たき火をしない。
 - ④ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
 - ⑤ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
 - ⑥ 風呂の空だきをしなない。
 - ⑦ ストープには、燃えやすいものを近づけない。
- ※火災と救急は一一九番へ
高遊原消防本部

おめでとー

ございます

出生児氏名 届出人 住所
田中 秀樹 祐郎 坂の上東
坂本 和哉 照幸 あけぼの
澤村 優 道弘 大 林
田村 彩乃 穂 あけぼの
安永 翔 隆敏 室住宅東
山部 真己 誠喜 引 水
緒方 佑樹 秀夫 あけぼの
國武 尊貴 徳幸 あけぼの
芹川 浩太 賢祐 陣 内
古庄 孝寛 廣美 高尾 野
田代 優子 輝隆 杉 水

江藤 大貴 哲哉 平の町
上田 智恵 公記 引 水
宮川 真理江 亀 令 吹 田
竹中 杏奈 大士郎 前田町二
村山 史敏 一 浩 矢護川
横田 智子 保信 あけぼの
山辺由貴子 信孝 真 木
西村 逸美 逸郎 矢護川
今村 隆太 浩晃 矢護川
吉山 聡 亨 立 石
村上 祐香 克巳 雇用促進
碓 由貴 弘文 雇用促進
齊木 彩乃 良美 杉 水
足立 唯 益信 本町三
石原 佳奈 隆一 井手西
府内 純一 隆二 あけぼの

おくやみ

申し上げます

死亡者氏名 満年齢 住所
富岡 武雄 六四歳 引 水
園田 清 七九歳 室 四
西島 鉄夫 八三歳 陣 内
坂本ユキエ 一歳 引 水
川久保三千代五三歳 水源町下
永田 直子 二二歳 矢護川
自 九月十一日
至 十月十日
〔敬称略・町民課〕



俳句

大津俳句会

白萩にいま清閑とふと思ふ 佐藤 舩魚
曼珠沙華好きなところ好きだ 渡辺佳代子
とうきびの葉風大きくなりにけり 高見 久子
引く霧の用意してゐし海の紺 井芹真一郎
火花果つエッフェル塔の灯を残し 武藤 規子
わが肩の驚き青き木の実落つ 西本 明子
風が来て風が去り秋すすみゆく 坂本 セキ
されどされど出穂はうれしや吾農婦 大田黒照子
動きあふる霧を巨体と思ひつつ 家人 元子
一草に心寄れば未枯るる 市原 初女
莊の葦末枯れしものばかりなる 西 しづの
秋蝶の執する花の名を知らず 大田黒美代子
仏壇の花長くもち秋気配 西嶋キヨミ
秋愁を振り切りつつバスツアー 西本ヒツイ

つのはな句会

秋潮の引き残したる夏のもの 吉村 昌之
まんじゅしゃげ一生渡らぬ橋一つ 大田黒加朱子
母の忌に十に足りない柿熟れる 藤本 初女
寺二丁かたかなの刻折れたたむ 中村 篤子
てのひらに銅貨のにはふ村芝居 深澤 格子
川筋は職員かたきで冬が来る 木庭 杏子
とんぼ来てゆらり傾く空がある 村元 芳子
にんげんも鳥もたいらに夕焼ける 赤星 富子
ふぞろいの稲畑にある風の徑 鶴田 淑子
阿蘇谷の草の奥まで往きつく秋 田上 公代

短歌

大津短歌会

つきつめて思ふことにもあらざれど法師蟬の声の何時より絶えし 米納 三雄
熟れ麦の畑の小径を過ぎてゆく極の義兄に跪きて吾がゆく 福島 富美
蹠きて手にぞ触れしに蜩の鋭声短し草むらの中 室園田鶴子

中島短歌会

吾が油断つきたる如く台風は菜園荒らし夜半を過ぎたり 合志とえ
白萩のかそけき風に揺れゆれて花びらこぼす白露の朝 合志文代

第二回国民文化祭文芸部入選作品

午後陽にすでに賑らむ夕顔の蕾は青く天に向きゆく 古庄恵美
間引き菜を茹でれば色も鮮やかに夕餉の膳の食欲そそる 矢野和子
豊作で減反を増すラジオ聞く米を磨く手のつい荒々と 合志 妙
寝ながら杉山の望月仰ぎをり少し驕れる我と思ひつ 木村源一

暮れなすむ空水色に透きとおり貼絵の如く浮かぶやまなみ 後藤 トミ

おばあとお利き初めし孫の声受話器の中をのぞきたくなる 田上ふみ子

竿売りの男が消えた朴の花 佐藤 舩魚



先月の広報で町の職員採用試験の案内を掲載しました。

毎年、二人〜五人程度の若い人が採用になり、同数の人が退職しています。現在町の職員は二百十人（男百十七人、女九十三人）で平均年齢は三十八・七歳です。

十年前の昭和五十二年は職員数百九十八人（男百二十二人、女九十六人）で平均年齢は三十八・八歳です。

五十二年は前年本田技研工業（株）熊本製作所が操業を開始し、町の人口も昭和五十年の一万八

千八百六十人を最低に上昇を始め、ようやく当町の第一の夜明けが見えはじめた年でした。昭和五十三年に南部の園場整備事業に着手したのを初め、都市計画の区画整理事業、公共下水道事業、熊本中核工業団地建設等、二十一世紀に向けての基礎となる都市施設の充実に努力しています。

十一月の行事には「パートタイム労働旬間（一日〜十日）」があります。昭和五十九年に出示された労働対策要綱の周知を図るための月間です。ちなみに、雇用者中に占めるパートタイムの割合は、男子一一・一％に対し、女子は二二・七％と二倍以上になっています。

11月

町のこよみ



指名手配被疑者
捜査強化月間

《今月は町県民税(3期)と国民健康保険税(5期)の納期です》

文化教育・文化週
文化財・文化週
文化財・文化週
文化財・文化週

全国糖尿病週
税を知る週間

1	日	大津町文化祭(〜3日・センター)(展示) 第23回ママさんバレー大会(午前8時・町体、大中)	18	水	
2	月	大津町文化祭(展示)	19	木	県移動図書館巡回(午前10時半・センター)
3	火	文化の日 大津町文化祭(発表) 町民卓球大会(町体) 少年スポーツソフトボール・卓球大会(町G・町体)	20	金	高齢者大学(午前10時・センター)
4	水		21	土	
5	木		22	日	連合婦人会ミニバレー大会(町体)
6	金	インフルエンザ予防接種(午後2時〜2時半・町体)	23	月	勤労感謝の日
7	土	江藤屋敷一般公開(〜9日) 壮年八日会(午前10時・センター)	24	火	お誕生月育児相談(午前9時半〜11時・役場) 4カ月児健診(午後1時半〜3時・役場)
8	日	清和村文楽公演(午後1時・文化ホール)	25	水	
9	月		26	木	インフルエンザ予防接種(午後2時〜2時半・センタ ー)
10	火	移動図書(大津分館→あけぼの団地→桜丘→吹田団地)	27	金	3歳児健診(午後1時半〜2時・町体)
11	水	妊婦健診(午後1時半・センター) 移動図書(仲町→つつじ台→隣保館→中陣内農事集会 所→法輪寺)	28	土	
12	木	ひばり青年学級(午後7時半・大津分館) 移動図書(阿原目→農協館野支所→岩坂→瀬田駅前)	29	日	郡子ども会大会(旭志村)
13	金	移動図書(豊川地区公民館→真城小→農協平真城支所 →大護山小) 13日の金曜日コンサート(午後7時・文化ホール)	30	月	住民健康相談(午後1時半〜3時・隣保館)
14	土		12/1	火	
15	日	歩こう会(午前7時大津駅集合・天草) 郡みんなのスポーツ大会(午前9時・菊池郡市)	2	水	
16	月		3	木	
17	火	7カ月児健診(午後1時半〜3時・センター)	4	金	

○大津分館……大津地区公民館分館 町体……町民体育館
町G……町民グラウンド センター……大津町民総合センター

○今月のセンター休館日 9日(月) 15日(日)
24日(火)

日曜在宅医

11月1日
井福産婦人科医院 293-8138
野上医院 232-2079
11月8日
金田医院 293-2029
熊本リハビリ
テーション病院 232-3111
11月15日

双愛内科医院 293-0266
菊陽台病院 232-1191
11月22日
馬場医院 293-2358
菊陽病院 232-3171
11月29日
福田病院 293-2771
菊陽中央病院 232-3939

人口の動き

	男	女	計
出生	15	6	21
死亡	11	2	13
転入	29	36	65
転出	52	46	98
計	10,920	11,781	22,701

※止むを得ず当番医を変更することもありますので、必ず当日の
当番医はテレホンサービス(0968-25-3300)で確認して下さい。

9月末現在 〔前月比 -14 -1 -15〕
世帯数 6,643戸 〔前月比 -3〕